

# ディペンダブル社会情報プラットフォーム研究センター

(Research Center for Dependable Socio-information Platform)

センター長：松浦幹太

副センター長：杉浦慎哉

デジタル化が社会活動の効率化や持続可能性に貢献することは、従来から言われていましたが、コロナ渦で顕著に意識されるようになりました。一方で、デジタル化は、サイバー攻撃などのセキュリティの課題や、個人情報保護、プライバシー保護などの課題を抱えています。さらに、大規模なデータセンターの消費電力や、ブロックチェーンの消費電力、暗号通貨やダークネットの悪用など、社会受容性に関わる問題も少なくありません。我々は、これらの社会課題を解決するとともに、デジタル化のメリットを最大限高めることによって、多様なステークホルダーに支持され頼りにされるディペンダブルな社会情報プラットフォームを創出し活用する研究を推進します。



※キーワードと研究室の対応関係は必ずしも一対一ではありません。

